

§理論と情報特論Ⅳ 集中講義内容実績&最終レポートについて§

●授業概要

金融に関する理論的な側面と制度的な側面の両方を、バランスよく取り入れながら、できるだけ最新の動向を含めて講義していきます。そのためにネット上からの金融データの収集・加工法を適時提示します。本講義を受講することで、金融システム、金融理論、金融政策、金融行政に関する基本的知識を得るばかりでなく、金融を通じた実体経済への影響力、またその不安定性について理解を深めてもらいます。また折に触れ、基礎的なミクロ・マクロ経済学の補完も行っていきます。

●講義内容

第01回	イントロダクション	本講座の進め方 金融論って何？
第02回	不確実性と情報の非対称性	金融と切っても切れない不確実性&情報の非対称性
第03回	マクロ経済と資金循環	日本のおカネの流れを最新データで概観しよう
第04回	銀行の機能と信用割り当て	銀行はなぜ“貸し渋り”するの？いけず？
第05回	銀行以外の金融仲介機関	保険会社・証券会社・格付け会社は何しているの？
第06回	サブプライム問題と証券化	サブプライムローン問題って何？
第07回	金融市場の類型化	マーケットはいっぱい、どう分類する？
第08回	近頃話題の金融商品	外貨預金・FXのリスクとは？収益試算をしてみよう
第09回	デリバティブⅠ	先渡・先物取引とは？
第10回	デリバティブⅡ	“買う権利”の売買？オプション、スワップとは？
第11回	家計の消費・貯蓄行動	異時点間の消費行動、ミクロ経済学を援用し分析しよう
第12回	家計の金融資産選択行動	金融商品の選び方、リスクとリターンで考えよう
第13回	マネーストック・電子マネー・日銀の金融政策	
	マネー統計のCHANGE！、電子マネーの今後、日本銀行の伝統的&非伝統的金融政策	
第14回	今後の金融システムについて	ビデオ視聴、講義総括、最終レポートについて

●最終レポートについて

- ・提出期限：平成21年1月26日（月）17：00まで
- ・提出先：静岡大学人文学部学務係：（最終レポートで成績の50%を評価、残り50%は講義中に回収した小レポートで評価します。）
- ・レポート課題：本集中講座で配付した資料を参照、あるいはビデオを視聴したうえで、
 - ①来年以降のマクロの金融経済が、どう変わっていくのか（あるいは変わらないのか）
 - ②その変化の中で、あなた個人の経済的活動はどうすべきかについての見解および理由を2000文字程度でまとめてください。提出は手書きでもワープロ打ちでも可。
- ・評価のポイント：
 - 見解および理由が金融論あるいは経済学的に見て妥当かどうか。
 - 文字数が少なすぎても多すぎてもダメ（±200文字）。
 - 講義で扱ったトピック、講師（得田）が取り上げた時事問題をふまえているか。

●質問等

静岡大学人文学部学務係まで